

## アライグマ（食肉目アライグマ科）



### ■見分け方

- 尾は長く、リング状のしま模様がある。
- 目のまわりから頬にかけてははっきりとした黒いマスク状の模様がある。
- 眉間に黒い筋がある。
- 耳は大きく白い縁取りがある。
- 足跡は5本の指がはっきりとわかれ、前足は人の手形に似る。
- 住居の柱などをよじ登り、引っかき傷をつくる。

### ■見られる場所と時間帯

- 森林や田畑周辺、緑地、荒地、河川敷、ため池周辺、湿地などで見られる。特に水辺で活動することが多い。また、人家や社寺に侵入して住み着くことがある。
- 基本的に夜行性だが、昼間に樹上などで目撃されることもある。

### ■外来種としての問題点

アライグマによる被害としては、農林水産業被害、生態系被害、生活環境被害、人獣共通感染症があげられる。

スイカ、トウモロコシ、ブドウなど農作物や果実、さらに養魚場の魚への加害など農林水産業への被害だけでなく、両生類や爬虫類、鳥類の卵を食べるため、生態系への影響も大きいと考えられる。近年ではアライグマ回虫症などの感染症を媒介することが知られている。人家や社寺に侵入して巣を作り、屋根裏などをふんで汚すことがある。

### ■その他

外来生物法で特定外来生物に指定されており、生きたままの移動や放獣、飼育が禁止されている。

## タヌキ（食肉目イヌ科）



### ■見分け方

- 尾は短く、しま模様は無い。
- 四肢が短く、ずんぐりしている。
- 足はほぼ全体が黒い。
- 耳先は丸い。

### ■見られる場所と時間帯

- 森林や田畑周辺、緑地、荒地、河川敷、ため池周辺、湿地などでみられる。
- すでに市内全域に生息している。都市部でも緑地公園などが残っていれば生息可能である。
- 基本的に夜行性だが、昼間や夕方に目撃されることもある。

### ■その他

- 名古屋市版レッドリスト 2010 では準絶滅危惧に指定されている。

## ハクビシン（食肉目ジャコウネコ科）



### ■見分け方

- 顔の中央に白い線がある
- 尾は長く、しま模様は無い。尾の先端が黒い。
- 足は短く、体全体が細長い。
- 足は黒っぽい部分が多い。

### ■見られる場所と時間帯

- 森林や田畑周辺、緑地、荒地、河川敷、ため池周辺、湿地などで見られる。街中で見られることもある。人家や社寺に侵入して住み着くことがある。屋根裏で繁殖することもあり、樹上での目撃例も多い。
- 基本的に夜行性だが、昼間に見られることがある。

### ■外来種としての問題点

家庭菜園や果樹への食害。人家や社寺に侵入して巣を作り、屋根裏などをふんで汚すことがある。

## ヌートリア（嚙歯目ネズミ科）



### ■見分け方

- 体重 4～9kg ほどある大型のネズミ類。
- 尾は長く、毛が疎らに生える。
- オレンジ色の長く鋭い前歯をもっている。
- 後足に水かきがあり、泳ぐことができる。

### ■見られる場所と時間帯

- 水辺に巣穴を掘り繁殖する。水面で泳いでいる姿を目撃されることが多い。
- 基本的に夜行性だが、昼間に行動することもある。

### ■外来種としての問題点

在来の水生植物や水辺の植物を食害する。

西日本地域では農作物に対する被害が報告されており、食害や岸辺への営巣（巣穴）により、水田のイネや畑の根菜類に大きな被害を及ぼしている。

### ■その他

外来生物法で特定外来生物に指定されており、生きたままの移動や放獣、飼育が禁止されている。

## 足跡の見分け方

### ■ アライグマの足跡とヌートリアの足跡の比較

アライグマもヌートリアも水辺の環境で足跡がみられるので、両種の違いを知っておく必要がある。

(データベース登録時に添付する写真は、哺乳類の場合は足跡でも結構です。)

アライグマの前足の足跡は5本指で赤ん坊の手形のようなになる(図1)。ただし、アライグマの前足の足跡はヌートリアの前足の足跡と似ているので注意する。

ヌートリアの前足の指は細長く、第一指が痕跡的なので、足型の指の数は4本に見える(図2)。そのため、5本指のアライグマとは区別できる。ただし、アライグマの足跡でも親指の足型が判別できず、4本指に見えることがあるので、その時は前足の足跡近くに付いた後足の足跡を比較する。ヌートリアの後足の足跡には水かきが存在するので水かきのないアライグマとは簡単に区別することができる(図3、4)。



図 1. アライグマの前足の足跡



図 2. ヌートリアの前足の足跡



図 3. アライグマの後足の足跡



図 4. ヌートリアの後足の足跡

## ■ハクビシンの足跡

ハクビシンの爪はあまり目立たないため、5本の丸い指先の跡がつく（図5）。ネコはハクビシンと似たように丸みおびた指の跡がつくが、指の跡は4本であり、5本のハクビシンとは区別できる。



図5. ハクビシンの足跡

## 引用文献

環境省ウェブサイト

[http://www.env.go.jp/nature/intro/4control/files/manual\\_racoon.pdf](http://www.env.go.jp/nature/intro/4control/files/manual_racoon.pdf)

<http://www.env.go.jp/nature/intro/1outline/list/L-ho-06.html#>

京都府ウェブサイト

<http://www.pref.kyoto.jp/gairai/manual/manual2.html>

大阪府ウェブサイト

<http://www.pref.osaka.jp/attach/2659/00000000/mokuroku-panfu.pdf>

文責：野呂達哉